

| | |
|------|---|
| 名称等 | 「Fencing Visualized 公開データ収録検証」 ～ 最新スポーツテクノロジーの舞台裏を公開 ～ |
| 実施日時 | 平成31年3月7日(木曜日) 15時40分～17時00分 |
| 場所 | プラサ ウェルテ キラメッセぬまづ 多目的ホール(沼津市大手町1-1-4) 電話 055-920-4100 |
| 担当 | 産業振興部 スポーツ交流推進室 直通 055-934-4843 内線 2597 |

1 内容

国際試合会場をキラメッセぬまづ 多目的ホールに再現し、選手が実際にフェンシングを行い、フェンシングの剣先の軌跡を可視化するための技術である「Fencing Visualized」の大規模なデータ収録検証を実施します。

2 目的・理由

「Fencing Visualized」は、フェンシングのルールをほとんどの人が知らず、観戦していても理解が難しいというフェンシングの課題を解決するため、日本フェンシング協会会長太田雄貴氏が始めたプロジェクトであり、当日は太田氏も来場し検証に立ち会います。

3 経緯・経過

公益社団法人日本フェンシング協会と沼津市は、全国初となる包括的な連携協力協定を結びました。今回は、その取り組みの第一弾として、「Fencing Visualized」の国際試合等での採用を目指した、大規模なデータ収録検証を共同で実施します。

4 影響・効果

一般公開(入場無料)により、最新スポーツテクノロジーの舞台裏を見学できる機会を市民に創出し、「フェンシングのまち沼津」のブランド形成に向けた取組として実施いたします。

5 イメージ写真



フェンシング・ビジュアルイズドイメージ写真